

サーバーと端末はどうやって通信しているの？

インターネットに接続しておらず、レセコンを1台で運用されている所にはあまり関係のない話かもしれませんが、複数台で運用されている所では、どのように通信をしているか考えたことはありませんか？今回は接続に関する内容です。

LANケーブル

端末の裏を確認していただくと、電源ケーブルやディスプレイケーブルの他に、色のついたケーブルが接続されています。これがLAN（Local Area Network）ケーブルです。色は様々で一般的には水色ですが、場合によっては黄色や赤色など色分けしてある施設もあります。先端はコネクタとなっており、透明な形状をしています。取り外すためにツメが付いています。接続先はハブや壁のジャックに接続されています。差し込んだ時に「カチッ」と音がして抜けないように固定されます。



HUB（集線装置）

複数台のパソコンを接続しネットワークをつくるための機器です。ネットワーク上でケーブルを分岐し中継する機能があり、データの共有やプリンタの共有が可能となります。5ポート・8ポート・16ポートなど接続口数によって大きさは様々です。電源ケーブルも別に接続されています。接続中は緑色やオレンジ色のランプが点滅します。



※サーバー機と接続ができない場合

他端末から接続ができない場合はLANケーブルやハブ（HUB）に問題がある場合がほとんどです。LANケーブルが抜けかけていないか（PC側およびハブ側）、ハブの電源ケーブルが抜けかけていないかを確認してみてください。

記事のバックナンバーをホームページに掲載しています。
<http://www.n-medical.co.jp/>までアクセスください。
内容がご不明な場合は、インストラクター巡回時、
またはお電話でのお問い合わせをお願い致します。

■ お問い合わせ先
TEL:096-379-6611
FAX:096-379-6366